

令和6年度 西多摩地域保健医療協議会保健福祉部会 報告書

開催日時	令和7年2月7日（金曜日） 午後1時30分から午後3時3分まで
開催場所	西多摩保健所 講堂
次第	<p>議事</p> <p>(1) 西多摩保健医療圏地域保健医療推進プラン（令和6年度～令和11年度）の進行管理について</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>ア 地域精神保健福祉ネットワーク会議：地域生活における住まいの課題</p> <p>イ 難病対策地域協議会：予測可能な風水害への平常時備えから考える</p> <p>ウ 感染症対策講演会：疥癬早期発見と初期対応のポイント</p> <p>エ 自殺対策：圏域における自殺対策（令和6年度）</p>
議事内容及び発言等	<p>(1) 西多摩保健医療圏地域保健医療推進プラン（令和6年度～令和11年度）の進行管理について</p> <p>令和6年度に改定した「西多摩保健医療圏地域保健医療推進プラン」の今後の進行管理について説明するとともに、保健福祉部会が担当する14項目から、生活習慣病対策、がん対策、こころの健康づくり、妊娠・出産・子育て支援、高齢者の保健福祉・障害者・難病患者の保健福祉、健康危機管理、感染症対策及び人材育成の9項目を抜粋し、各自治体の取組状況と新たな指標を資料と冊子を用いて事務局より説明した。</p> <p>委員からは、生活習慣病対策の指標として挙げた「市町村国民健康保険特定健康診査実施率」について、「西多摩地域の特定健診受診率は東京都全体と比べてどうか」との質問があり、特定健診の受診率に関しては、西多摩圏域は東京都全体を上回っていることを、令和3年度と令和2年度の数値を用いて説明した。</p> <p>(2) ア 地域精神保健福祉ネットワーク会議：地域生活における住まいの課題</p> <p>令和6年度の地域精神保健福祉ネットワーク会議の開催結果を報告した。</p> <p>本会議には、西多摩管内の精神科医療機関や市町村等、計22機関が参加し、措置入院者退院後支援ガイドラインを活用して支援を行った事例の情報共有と意見交換を行った。</p> <p>また、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの推進を目指して～『地域生活における住まいの課題』その現状と支援ニーズについて～」をテーマに、精神障害を持つ当事者の地域生活における住まいの課題について意見交換を行い、関係機関の困っていること及び対応の工夫を具体的に共有した。</p> <p>(2) イ 難病対策地域協議会：予測可能な風水害への平常時備えから考える</p> <p>在宅人工呼吸器使用者の災害初期の体制整備について、これまでの保健所の取組みは、令和4年度に人工呼吸器使用者の備えの現状を確認、令和5年度には停電が長期化した場合の電源確保の課題、ハザードマップのレッドゾーン等に居住する療養者の避難について課題を共有した。これを受け令和6年度は電源</p>

<p>議事内容及び発言等</p>	<p>確保の視点から、予見可能な風水害の備えとして人工呼吸器使用者の避難訓練を災害時個別支援計画に基づき関係機関と協力して実施した。</p> <p>本協議会では訓練の動画を視聴し、予見可能な風水害の備えについて各機関の取組み報告を共有した。医療機関からは「地域包括ケア病棟を活用し、災害時には事前避難入院の受入れ相談は可能」、市町村からは「災害時個別支援計画の更新は年1回可能」「風水害など予見可能な災害は、事前に対象者へ避難を呼びかけができる」等の意見があった。</p>
	<p>(2) ウ 感染症対策講演会：疥癬早期発見と初期対応のポイント</p> <p>ここ数年、都内はもとより、西多摩管内の入所施設からの疥癬の集団発生報告が増加傾向にある状況を踏まえ、令和6年度は、管内の高齢者・障害者入所施設及び医療機関を対象に、「早期発見と初期対応のポイント」をテーマとした講演会を開催し、47施設から72名の参加があった。</p> <p>講演会では銀座肌クリニックの馬場医師及び特別養護老人ホームみずほ園の職員より、施設内での疥癬発生から終息に至るまでの対応と、その過程で直面した課題について、実際の体験をもとにお話をいただいた。</p> <p>参加者からは、施設内での感染拡大を防止するためには、早期発見、的確な診断、迅速な治療が重要であることの見解が寄せられた。また、施設内の職員間での情報共有に加え、疑わしい症状を発見した際には、医師との情報共有が大切であると意見があり、学びを深める機会となった。</p> <p>今後は、感染症週報や西多摩医師会報、加算会議等を活用し、保健所からの情報提供を通じて、効果的な情報発信をしていく運びとなった。</p>
	<p>(2) エ 自殺対策：圏域における自殺対策（令和6年度）</p> <p>東京都における自殺の状況について、自殺死亡者数の推移、年代別死因の特徴、自殺の要因等を報告した。</p> <p>西多摩圏域における自殺の状況について、自殺死亡者数及び自殺死亡率の推移、発見地及び住所地別の自殺者数等を報告した。</p> <p>新たな地域保健医療推進プランでは、西多摩圏域の自殺死亡率を下げることを指標とし、市町村の自殺対策計画に基づき、地域の実情を踏まえた関係機関や住民等との連携による自殺対策に取り組んでいく。</p> <p>西多摩圏域市町村における自殺対策の取組例として、ゲートキーパー養成研修、妊産婦への支援、橋や駅に自殺防止を呼び掛ける看板設置、橋の欄干工事に関する情報共有、街頭キャンペーン等の普及啓発等を紹介した。</p> <p>西多摩保健所では、自殺未遂者への支援等をテーマとして、ヒアリングや担当者連絡会を実施し、市町村や医療機関との情報共有・意見交換を行った。また、都立秋留台高校で健康教育の一環として実施した講演会の概要を紹介した。</p> <p>委員からは、労災請求やメンタルヘルス相談が近年増加傾向である、地域全体で支えていくことが大事との意見があった。</p>